

令和元年第3回今帰仁村議会定例会会議録

招 集 年 月 日	令和元年9月6日			
招 集 場 所	今帰仁村議会議場			
開 散 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	9月6日 午前10時05分		
	散 会	9月6日 午前11時35分		
出 席（応招）議員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1	島 袋 誠	8	與 那 勝 治
	2	上 原 祐 希	9	山 城 太
	3	與那嶺 透	10	與 儀 常 次
	4	座間味 薫	11	嘉 陽 崇
	5	座間味 邦 昭		
	6	吉 田 清 尊		
	7	玉 城 みちよ		
欠 席（不応招）議員				
会 議 録 署 名 議 員	10	與 儀 常 次	11	嘉 陽 崇
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た も の	事 務 局 長	我那覇 尚 一	書 記	松 田 洋 子
	局 長 補 佐 兼 議 事 係 長	玉 城 民 枝		
地方自治法第121条に より説明のため議場に 出席した者の職氏名	村 長	喜屋武 治 樹	経 済 課 長	久 田 哲 史
	副 村 長	謝 花 良 竹	住 民 課 長	仲 村 美奈子
	教 育 長	玉 城 奎	福祉保健課長	宮 里 政 有
	総 務 課 長	我那覇 隆 文	幼 保 連 携 推 進 室 長	宮 里 晃
	企画財政課長	田 港 朝 津	会 計 管 理 者	金 城 寛 樹
	学校教育課長	桃 原 秀 樹		
	社会教育課長	嘉 陽 健		
	建 設 課 長 兼 水 道 課 長	嶺 井 雄 二		

令和元年第 3 回今帰仁村議会定例会

議事日程第 1 号

令和元年 9 月 6 日（金曜日）

1. 開 会 午前10時

2. 付議事件及び順序

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
1		会議録署名議員の指名	
2		会期の決定	
3		議長諸般の報告	
4		村長の行政報告	
5	議案第35号	北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について	説 明
6	議案第36号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	説 明
7	議案第37号	今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	説 明
8	議案第38号	工事請負契約について	説 明
9	議案第39号	令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について	説 明
10	議案第40号	令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について	説 明
11	議案第41号	令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第1回補正予算について	説 明
12	認定第1号	平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について	説 明
13	認定第2号	平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	説 明
14	認定第3号	平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	説 明
15	認定第4号	平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について	説 明
16	報告第6号	専決処分の報告について	報 告
17	報告第7号	平成30年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書について	報 告
18	報告第8号	平成30年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
19 20		決算審査特別委員会の設置・付託 現場踏査	

○ 座間味 薫 議長 ただいまの出席議員は11名です。定足数に達しておりますので、直ちに令和元年第3回今帰仁村議会定例会を開会します。本日の会議を開きます。

(開会時刻 午前10時05分)

日程第1. 「会議録署名議員の指名」を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、10番 與儀常次議員及び11番 嘉陽崇議員を指名します。

日程第2. 「会期の決定」の件を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から9月19日までの14日間にしたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって会期は、本日から9月19日までの14日間と決定しました。

日程第3. 「議長諸般の報告」を行います。

1. 地方自治法第235条の2第3項の規定により、例月出納検査報告書がお手元に配付されております。朗読は省略いたします。

2. 本定例会に受理した、請願(陳情)は、会議規則第91条及び第92条の規定によってお手元に配付の請願(陳情)・意見書のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしましたので報告いたします。

3. 議会関係の報告書がお手元に配付されております。後ほどお目通しください。朗読は省略いたします。

6月 5日 よりよいむらづくりのための区長会と議会との懇談会を行いました。

7日 令和元年度今帰仁村民生委員児童委員協議会総会が開催されました。

20日 村文化協会第21回定例総会並びに祝賀会が開催されました。

21日 第45回今帰仁村老人クラブ大会が開催されました。

23日 第17回今帰仁中学校にて運動会が行われました。

24日 第13回今帰仁グスク桜まつり第1回実行委員会が行われました。

27日 今帰仁漁業協同組合通常総会が開催されました。

29日 ふるさと納税マンゴー出発式が行われました。

7月 8日 北部市町村議会議員・事務局職員研修会及びスポーツレク大会が開催されました。

9日 県産品優先使用の要請行動が行われました。

〃 第10回今帰仁まつり第1回実行委員会が行われました。

10日 本部港へのクルーズ船受け入れに関する研修会を行いました。

〃 第1回なきじん児童生徒文学賞記念講演会が開催されました。

11日 夏の交通安全県民運動出発式及び青少年深夜はいかい防止今帰仁大会が開催されました。

19日 北部広域市町村圏事務組合議会第53回臨時会が開催されました。

30日 第13回今帰仁グスク桜まつり委員長、副委員長会が行われました。

- 8月5～6日 北部市町村議会議長会第2回定期総会が開催されました。
- 7日 第47回今帰仁村畜産共進会が開催されました。
- 〃 町村議会正副議長・正副委員長研修会が行われました。
- 18～19日 古宇利区豊年祭が行われました。
- 21日 北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会が開催されました。
- 23日 本部港へのクルーズ船受け入れに関する研修会を行いました。
- 〃 北部広域市町村圏事務組合議会第54回定例会が開催されました。
- 〃 基幹病院に関する意見交換会が開催されました。
- 24～25日 第10回今帰仁まつりが開催されました。
- 28日 第2回沖縄県市町村総合事務組合議会定例会が開催されました。

日程第4. 「村長の行政報告」を行います。これを許します。喜屋武治樹村長。

○ **喜屋武治樹 村長** 皆さん、おはようございます。村長の行政報告を行います。行政報告書がお手元に配付されております。後ほどお目通しください。朗読は省略いたします。

- 6月 3日 北部市町村会総会及び負担金補助金審議委員会が開催されました。
- 〃 沖縄総合事務局開発建設部との国土交通行政に関する懇談会が開催されました。
- 5日 本部地区防犯協会定期総会が開催されました。
- 7日 沖縄県市町村職員互助会理事会が開催されました。
- 〃 村民生委員児童委員協議会総会が開催されました。
- 10日 第48回今帰仁村畜産共進会運営委員会を開催しました。
- 14日 村母子寡婦福祉会総会が開催されました。
- 16日 第38回壮年ソフトボール大会が開催されました。
- 〃 名桜大学「やんばる健康シンポジウム」及び弘前大学特任教授中路重之先生と北部12市町村長との意見交換会が開催されました。
- 20日 村文化協会第21回定例総会が開催されました。
- 21日 第45回今帰仁村老人クラブ大会が開催されました。
- 〃 本部地区安全なまちづくり推進協議会が開催されました。
- 〃 第1回なきじん児童生徒文学賞の記者発表を行いました。
- 23日 今帰仁中学校にて運動会が行われました。
- 〃 沖縄全戦没者追悼式に参列しました。
- 24日 とびだせ村長室が開催されました。（さつき会）
- 〃 第13回今帰仁グスク桜まつり第1回実行委員会を開催しました。
- 25日 北部市町村会一般会計歳入歳出決算監査を行いました。
- 〃 北部地域基幹病院整備推進会議に係る会計監査を行いました。
- 25日 沖縄県地域振興対策協議会決算監査を行いました。
- 26日 沖縄県農業会議第75回通常総会が開催されました。

- 6月 27日 今帰仁漁業協同組合通常総会が開催されました。
 〃 村租税教育推進協議会総会を開催しました。
 28日 今帰仁村・国営沖縄記念公園事務所との行政懇談会が開催されました。
 29日 村PTAバレーボール大会が開催されました。
 〃 ふるさと納税返礼品マンゴー出発式を行いました。
- 7月 1日 村身体障害者福祉協会総会が開催されました。
 〃 伊平屋村分村80周年記念式典及び祝賀会が開催されました。
 3日 今帰仁郷友会ふるさと交流ゴルフ大会が開催されました。
 4日 第43回北部地区「社会を明るくする運動」本部町大会が開催されました。
 9日 県産品優先使用の要請行動の受入を行いました。
 〃 第10回今帰仁まつり第1回実行委員会を開催しました。
 10日 第1回なきじん児童生徒文学賞記念講演会が開催されました。
 11日 夏の交通安全県民運動出発式及び青少年深夜はいかい防止今帰仁大会を開催しました。
 16日 北部広域市町村圏事務組合第2回理事会が開催されました。
 17日 村収納対策連絡会議を開催しました。
 17～18日 第188回沖縄県町村会定期総会及び町村長視察研修（伊江村）が開催されました。
 22日 村民児協交流会が開催されました。
 24日 ツール・ド・おきなわ実行委員会第1回総会が開催されました。
 〃 村民生委員推薦委員会を開催しました。
 〃 村国民健康保険税改正説明会を行いました。
 25日 第50回北部地区老人クラブ大会が開催されました。
 〃 北部地区さとうきび生産振興対策協議会第1回運営委員会が開催されました。
 26日 クルーズ船に関する講演会が開催されました。
 〃 第38回沖縄県小中学校司書研究大会北部大会が開催されました。
 27日 村スイカの日イベントを開催しました。
 30日 第13回今帰仁グスク桜まつり委員長・副委員長会を開催しました。
- 8月 3～4日 第60回本部地区青少年健全育成野球大会が開催されました。
 7日 第48回今帰仁村畜産共進会を開催しました。
 〃 村納骨堂の旧七夕法要を行いました。
 17日 第23回沖縄県消防協会北部地区支会消防操法大会が開催されました。
 19日 古宇利区の豊年祭が行われました。
 〃 北部12市町村長による北部振興事業に関する内閣府要請行動が行われました。
 21日 北部広域市町村圏事務組合第3回理事会が開催されました。
 〃 沖縄県保健医療部と北部12市町村長との基幹病院に関する意見交換会が開催されました。
 〃 北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名城大学との懇談会が開催されました。

8月 23日 村水難事故防止協議会を開催しました。

24～25日 第10回今帰仁まつりを開催しました。

26日 基幹病院に関する意見交換会が開催されました。

27日 沖縄県世界文化遺産保存活用推進協議会が開催されました。

〃 北部市町村会総会が開催されました。

〃 村さとうきび生産組合総代会が開催されました。

〃 沖縄県土木建築部と北部市町村との行政懇談会が開催されました。

28日 村有地（字湧川地内）の裁判、土地所有権確認等請求事件及び工作物収去土地明渡請求反訴事件の判決言渡しがありました。

28～31日 北部市町村会市町村長視察研修（北海道）に参加しました。

○ 座間味 薫 議長 日程第5. 「議案第35号 北部広域市町村圏事務組合同規約の一部を変更する規約について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長 皆さん、おはようございます。

議案第35号

北部広域市町村圏事務組合同規約の一部を変更する規約について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第286条第1項の規定に基づき、北部広域市町村圏事務組合同規約を別紙のとおり変更したいので議会の議決を求めます。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

提案理由

北部広域市町村圏事務組合の共同処理事務である北部広域ネットワークの管理運営に関する事務に国頭村を加えるため、同規約を変更することについて協議したいので、地方自治法第290条の規定により、この議案を提出します。

北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約

北部広域市町村圏事務組合規約（平成4年県指令総第731号）の一部を次のように変更する。

改 正 案	現 行
<p>（共同処理する事務）</p> <p>第3条 組合は、組合を組織する市町村の次に掲げる事務を共同処理する。</p> <p>（1）～（14）（略）</p> <p>（15）北部広域ネットワークの管理運営に関する こと_____</p> <p>_____。</p>	<p>（共同処理する事務）</p> <p>第3条 組合は、組合を組織する市町村の次に掲げる事務を共同処理する。</p> <p>（1）～（14）（略）</p> <p>（15）北部広域ネットワークの管理運営に関する こと（<u>名護市、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村に係るものに限る。</u>）。</p>
<p>備考</p> <p>1 現行の欄中下線が引かれた部分（以下「現行部分」という。）に対応する改正後（案）の欄中下線が引かれた部分（以下「改正後部分」という。）がある場合には、当該現行部分を改正後部分に改める。</p> <p>2 改正後部分に対応する現行部分がない場合には、当該改正後部分を加える。</p> <p>3 現行部分に対応する改正後部分がない場合には、当該現行部分を削る。</p>	

附 則

この規約は、沖縄県知事の許可のあった日から施行する。

○ 座間味 薫 議長 日程第6. 「議案第36号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

議案第36号

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について

上記議案について、別紙のとおり改正したいので議会の議決を求めます。

令和元年9月6日提出
今帰仁村長 喜屋武 治 樹

提案理由

女性活躍推進の観点から住民票等への旧氏の記載が可能となるよう住民基本台帳法施行令（昭和42年政令第292号）等の改正に伴い、印鑑の登録及び証明に関する条例の関連条文の整備を行う必要があるため、この議案を提出します。

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

印鑑の登録及び証明に関する条例（昭和53年条例第9号）の一部を次のように改正する。

改正後(案)	現 行
<p>第1条 略</p> <p>(印鑑の登録資格)</p> <p>第2条 住民基本台帳法(昭和42年法律第81号。以下「法」という。)に基づき、本村が備える住民基本台帳に記録されている者は、印鑑の登録を受けることができる。ただし、満15歳未満の者及び成年被後見人は、印鑑の登録を受けることができない。</p> <p>第3条 略</p> <p>(印鑑の登録)</p> <p>第4条 村長は、前条の申請があったときは、印鑑の登録をしなければならない。</p> <p>2 前項の登録は、印鑑登録原票に次の各号に掲げる事項を登録して行うものとする。</p> <p>(1) ～ (3) 略</p> <p>(4) 氏名(氏に変更があった者に係る住民票に旧氏(住民基本台帳法施行令(昭和42年政令第292号。以下「令」という。)第30条の13に規定する旧氏をいう。以下同じ。)の記載(法第6条第3項の規定により磁気ディスク(これに準ずる方法により一定の事項を確実に記録しておくことができる物を含む。以下同じ。))をもって調製する住民票にあっては、記録。以下同じ。))がされている場合にあっては氏名及び当該旧氏、外国人住民</p>	<p>第1条 略</p> <p>(印鑑の登録資格)</p> <p>第2条 住民基本台帳法(昭和42年法律第81号。以下「法」という。)に基づき、本村の住民基本台帳に記録されている者は、印鑑の登録を受けることができる。ただし、満15歳未満の者及び成年被後見人は、印鑑の登録を受けることができない。</p> <p>第3条 略</p> <p>(印鑑の登録)</p> <p>第4条 村長は、前条の申請があったときは、印鑑の登録をしなければならない。</p> <p>2 前項の登録は、印鑑登録原票に次の各号に掲げる事項を登録して行うものとする。</p> <p>(1) ～ (3) 略</p> <p>(4) 氏名(</p> <p>外国人住民</p>

（法第30条の45に規定する外国人住民をいう。以下同じ。）に係る住民票に通称（令第30条の16第1項に規定する通称をいう。以下同じ。）の記載がされている場合にあっては氏名及び当該通称）

（5）～（7） 略

（8） 外国人住居のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の備考欄に記載されている氏名のカタカナ表記又はその一部を組合わせたもので表されている印鑑により登録を受ける場合にあっては、当該氏名のカタカナ表記

（9） 略

3 略

（登録印鑑）

第5条 登録できる印鑑の数量は、1人1個に限るものとする。

2 村長は、登録を受けようとする印鑑が次の各号のいずれかに該当する場合は、当該印鑑の登録をすることができない。

（1） 住民基本台帳に記載されている氏名、氏、名、旧氏若しくは通称

又は氏名、旧氏若しくは通称の一部を組合わせたもので表していないもの

（2） 職業、資格その他氏名、旧氏又は通称以外の事項を表しているもの

（3）～（6） 略

3 村長は、前項第1号及び第2号の規定にかかわらず、外国人住民のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の備考欄に記載がされている氏名のカタカナ表記又はその一部を組合わせたもので表されている印鑑により登録を

に係る住民票に通称

が記録されている場合にあっては、

氏名及び通称）

（5）～（7） 略

（8） 外国住民のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の備考欄に記録されている氏名の片仮名表記又はその一部を組み合わせたもので表されている印鑑により登録を受ける場合にあっては、当該氏名の片仮名表記

（9） 略

3 略

（登録印鑑）

第5条 登録できる印鑑の数量は、1人1個に限るものとする。

2 村長は、登録を受けようとする印鑑が次の各号のいずれかに該当する場合は、当該印鑑の登録をすることができない。

（1） 住民基本台帳に記載されている氏名、氏、名、若しくは通称（住民基本台帳法施行令（昭和42年政令292号）第30条の26第1項に規定する通称をいう。以下同じ。）又は氏名、若しくは通称の一部を組合わせたもので表していないもの

（2） 職業、資格その他氏名、又は通称以外の事項を表しているもの

（3）～（6） 略

3 村長は、前項第1号及び第2号の規定にかかわらず、外国人住民（法第30条の45に規定する外国人住民をいう。以下同じ。）のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の備考欄に記録されている氏名の片仮名表記又はその一部を組み合わせたもので表されている印鑑により登録を

<p>受けようとする場合には、当該印鑑を登録することができる。</p> <p>第6条～第11条 略</p> <p>(印鑑登録原票の抹消)</p> <p>第12条 村長は、印鑑の登録を受けている者について次の各号に掲げるいずれかの事由に該当したときは、当該印鑑の登録を受けている者に係る印鑑登録原票を抹消しなければならない。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) 氏名、氏<u>(氏に変更があったものにあつては、住民票に記載がされている旧氏を含む。)</u>若しくは名(外国人住民にあつては、通称又は氏名の<u>カタカナ</u>表記を含む。)を変更したことにより登録されている印影を変更する必要があるとき。</p> <p>(7) 略</p> <p>2 略</p> <p>第13条～第18条 略</p>	<p>受けようとする場合には、当該印鑑を登録することができる。</p> <p>第6条～第11条 略</p> <p>(印鑑登録原票の抹消)</p> <p>第12条 村長は、印鑑の登録を受けている者について次の各号に掲げるいずれかの事由に該当したときは、当該印鑑の登録を受けている者に係る印鑑登録原票を抹消しなければならない。</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) 氏名、氏_____</p> <p>_____又は名(外国人住民にあつては、通称又は氏名の<u>片仮名</u>表記を含む。)を変更したことにより登録されている印影を変更する必要があるとき。</p> <p>(7) 略</p> <p>2 略</p> <p>第13条～第18条 略</p>
<p>備考</p> <p>1 現行の欄中下線が引かれた部分(以下「現行部分」という。)に対応する改正後(案)の欄中下線が引かれた部分(以下「改正後部分」という。)がある場合には、当該現行部分を改正後部分に改める。</p> <p>2 改正後部分に対応する現行部分がない場合には、当該改正後部分を加える。</p> <p>3 現行部分に対応する改正後部分がない場合には、当該現行部分を削る。</p> <p>4 条名等を「～」で結んでいる場合には、これらの条名等又はこれらの条名等及びこれらの条名等の間にある全ての条名等を順次示したものとする。</p>	

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和元年11月5日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の印鑑登録及び証明に関する条例の規定は、この条例の施行の日以降に申請を受理するものから適用し、同日前までに申請を受理したものについては、なお従前の例による。

○ 座間味 薫 議長 日程第7. 「議案第37号 今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関

する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長 提案いたします。

議案第37号

今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
の一部を改正する条例について

上記議案について、別紙のとおり改正したいので議会の議決を求めます。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

提案理由

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（厚生労働省令第63号）の一部改正に伴い、条例の規定を整備する必要があるため、この議案を提出します。

今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
の一部を改正する条例

今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年条例第14号）の一部を、次のように改正する。

改 正 後 (案)	現 行
(職員) 第10条 3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事又は <u>地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の19第1項の指定都市の長</u> が行う研修を修了したものでなければならない。 (4) <u>教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第4条に規定する免許状を有する者</u> (5) 学校教育法の規定による大学（旧大学	(職員) 第10条 3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。 (4) <u>学校教育法の規定により、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格を有する者</u> (5) 学校教育法の規定による大学（旧大学

<p>令（大正7年勅令第388号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者（当該学科又は当該課程を修めて同法の規定による専門職大学の前期課程を修了した者を含む。）</p> <p><u>(10) 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めた者</u></p>	<p>令（大正7年勅令第388号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者</p>
<p>備考</p> <p>1 現行の欄中下線が引かれた部分（以下「現行部分」という。）に対応する改正後（案）の欄中下線が引かれた部分（以下「改正後部分」という。）がある場合には、当該現行部分を改正後部分に改める。</p> <p>2 改正後部分に対応する現行部分がない場合には、当該改正後部分を加える。</p> <p>3 現行部分に対応する改正後部分がない場合には、当該現行部分を削る。</p>	

附 則

この条例は、公布の日から施行し、平成31年4月1日から適用する。

○ 座間味 薫 議長 日程第8. 「議案第38号 工事請負契約について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

議案第38号

工事請負契約について

平成31年度今泊港川改修工事（7工区）について、次のように工事請負変更契約を締結したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1, 契 約 の 目 的 | 平成31年度今泊港川改修工事（7工区） |
| 2, 原 契 約 の 金 額 | 108,000,000円 |
| 3, 変 更 契 約 の 金 額 | 16,848,000円 |
| 4, 契 約 の 相 手 方 | 今帰仁村字兼次128番地
有限会社 北山建設 |

取締役 山城 明

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

提案理由

平成31年度今泊港川改修工事（7工区）の請負契約の締結については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を必要とするため、この議案を提出します。

なお、工事請負変更契約書と図面を添付してありますので、お目通しください。

○ 座間味 薫 議長 日程第9. 「議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

議案第39号

令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について

上記議案について、次のとおり提案し議会の議決を求めます。

令和元年度今帰仁村一般会計補正予算（第4回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億3,409万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ63億700万3,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

第1表 歳入歳出予算補正

(歳入)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 村 税		603,624	574	604,198
	3 軽自動車税	34,232	574	34,806
8 環境性能割交付金		0	3,197	3,197
	1 環境性能割交付金	0	3,197	3,197
13 分担金及び負担金		103,229	61	103,290
	2 負担金	60,775	61	60,836
14 使用料及び手数料		48,405	17	48,422
	1 使用料	29,731	17	29,748
15 国庫支出金		1,001,839	43,193	1,045,032
	1 国庫負担金	406,114	60,500	466,614
	2 国庫補助金	592,977	△17,544	575,433
	3 国庫委託金	2,748	237	2,985
16 県支出金		990,954	48,209	1,039,163
	1 県負担金	232,232	30,347	262,579
	2 県補助金	713,591	17,915	731,506
	3 県委託金	45,131	△53	45,078
17 財産収入		65,605	1,087	66,692
	1 財産運用収入	15,650	1,087	16,737
18 寄附金		101	55,670	55,771
	1 寄附金	101	55,670	55,771
19 繰入金		279,836	55,000	334,836
	1 繰入金	279,836	55,000	334,836
20 繰越金		10,000	221,760	231,760
	1 繰越金	10,000	221,760	231,760
21 諸収入		203,456	544	204,000
	4 雑入	146,610	544	147,154
22 村債		363,600	4,780	368,380
	1 村債	363,600	4,780	368,380
歳入合計		5,872,911	434,092	6,307,003

○ 座間味 薫 議長 休憩します。

(休憩時刻 午前10時28分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。

(再開時刻 午前10時29分)

謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長 失礼しました。

(歳 出)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 総 務 費		846,202	300,804	1,147,006
	1 総 務 管 理 費	706,919	298,967	1,005,886
	2 徴 税 費	87,710	1,229	88,939
	3 戸 籍 住 民 登 録 費	26,219	667	26,886
	5 統 計 調 査 費	1,680	△59	1,621
3 民 生 費		1,755,173	140,960	1,896,133
	1 社 会 福 祉 費	1,061,137	120,467	1,181,604
	2 児 童 福 祉 費	694,036	20,493	714,529
4 衛 生 費		349,763	1,900	351,663
	1 保 健 衛 生 費	135,993	1,680	137,673
	2 清 掃 費	213,770	220	213,990
6 農 林 水 産 業 費		621,494	16,223	637,717
	1 農 業 費	467,985	15,809	483,794
	2 林 業 費	10,444	100	10,544
	3 水 産 業 費	143,065	314	143,379
7 商 工 費		540,877	△700	540,177
	1 商 工 費	540,877	△700	540,177
8 土 木 費		470,135	△40,178	429,957
	2 道 路 橋 梁 費	280,550	△41,428	239,122
	3 河 川 費	131,042	500	131,542
	5 住 宅 費	25,145	750	25,895
10 教 育 費		630,513	15,083	645,596
	1 教 育 総 務 費	154,742	1,781	156,523
	2 小 学 校 費	74,567	5,193	79,760
	3 中 学 校 費	37,134	5,386	42,520
	4 幼 稚 園 費	32,295	△971	31,324
	5 社 会 教 育 費	194,072	1,868	195,940
	6 保 健 体 育 費	137,703	1,826	139,529
歳 出 合 計		5,872,911	434,092	6,307,003

第2表 地 方 債 補 正

起 債 の 目 的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
農村集落基盤再編・整備事業 西地区	千円 22,600	証 書 借 入	5.0％以内 (ただし、 利率見直し 方式で借入 れる政府資 金及び地方 公共団体金 融機構資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は当該見直 し後の利 率)	政府資金につ いては、その 融資条件によ り、銀行その 他の場合では その債権者と 協定するもの による。ただ し、村財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還もしくは は、低利に借 換えすることが できる。	千円 22,600	証 書 借 入	5.0％以内 (ただし、 利率見直し 方式で借入 れる政府資 金及び地方 公共団体金 融機構資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は当該見直 し後の利 率)	政府資金につ いては、その 融資条件によ り、銀行その 他の場合では その債権者と 協定するもの による。ただ し、村財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還もしくは は、低利に借 換えすることが できる。
漁 村 再 生 交 付 金 事 業	17,800	〃			17,800	〃		
水 産 環 境 整 備 事 業	400	〃			400	〃		
村道越地与比地小浜原線改良事業	3,300	〃			3,300	〃		
村道呉我山仲山橋改良事業	3,200	〃			7,600	〃		
村道古宇利一周線道路改築事業	33,800	〃			20,300	〃		
沖縄振興特別推進交付金事業	57,600	〃			64,900	〃		
湧 川 第 2 団 地 新 築 事 業	10,100	〃			10,100	〃		
臨 時 財 政 対 策 債	80,000	〃			86,580	〃		
総 合 活 用 整 備 事 業 (災 害)	3,100	〃			3,100	〃		
庁 舎 建 設 事 業	60,800	〃			60,800	〃		
本部半島・伊江島エリア観光促進事業 (古宇利島観光拠点施設整備)	70,900	〃			70,900	〃		
合 計	363,600				368,380			

以上、総括については担当のほうから説明させていただきます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 おはようございます。議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について、節において300万円以上の増減について説明いたします。

10ページをお願いいたします。歳入、8款環境性能割交付金、1項環境性能割交付金、1目環境性能割交付金の1節で環境性能割交付金の319万7,000円でございます。

続いて13ページをお願いいたします。15款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金の補正額6,050万円は、5節身体障害者福祉費負担金のうち身体障害者福祉費負担金、障害福祉サービス費で4,850万円と障害児施設措置費（給付費等）で1,200万円の計上によるものでございます。

14ページをお願いいたします。1目総務費国庫補助金、補正額1,538万6,000円は、6節プレミアム付商品券事業のプレミアム付商品券事務費補助金の1,377万円が主なものでございます。同じページで、2目民生費国庫補助金、補正額498万2,000円は、7節子ども子育て支援事業、幼児教育無償化円滑化事業の323万2,558円が主なものでございます。続いて5目の補正額マイナス3,981万6,000円は、8節沖縄北部連携促進特別振興事業費の村道古宇利一周線道路改築事業マイナス5,965万6,000円が主なものでございます。

続いて16ページをお願いします。16款県支出金、1項県負担金、1目民生費県負担金、補正額3,034万7,000円は、2節身体障害者福祉費負担金の障害福祉サービス費で2,425万円と、障害児施設措置費（給付費等）で600万円の計上が主なものでございます。

次、17ページの16款県支出金、2項県補助金の1目総務費県補助金の補正額318万5,000円は、2節沖縄振興交付金事業補助金で沖縄振興特別推進交付金の318万5,000円の計上によるものでございます。下の4目農林水産業費県補助金、補正額1,597万4,000円は、9節沖縄振興特別推進交付金の新規就農一貫支援事業1,569万4,000円が主なものでございます。

次、20ページをお願いします。18款寄附金、1項寄附金、1目一般寄附金、補正額5,567万円は、1節寄附金の今帰仁村うるおいと安らぎのむらづくり応援寄付金5,467万円が主なものでございます。

続いて21ページをお願いします。19款繰入金、1項繰入金、1目繰入金、補正額5,500万円は、1節繰入金の今帰仁村うるおいと安らぎのむらづくり応援基金5,090万円の計上と、今帰仁村公共施設等総合管理基金から410万円の計上によるものでございます。

22ページをお願いします。20款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、補正額2億2,176万円は、1節繰越金の繰越金2億1,641万6,000円とふるさと基金500万円が主なものでございます。

次、24ページをお願いします。22款村債、1項村債、1目総務債、補正額730万円は、1節総務債の沖縄振興特別推進交付金事業730万円の計上によるものでございます。続いて4目土木債マイナス910万円は、1節道路橋梁債の村道呉我山仲山橋改良事業の440万円の計上と村道古宇利一周線道路改築事業のマイナス1,350万円の計上によるものでございます。7目その他債、補正額658万円は、1節その他債、臨時財政対策債から658万円の計上によるものでございます。

続いて25ページ、歳出になります。2款総務債、1項総務管理費、1目一般管理費、補正額マイナス7,621万6,000円は、17節の公有財産購入費、新庁舎建設事業のマイナス4,970万円と22節補償、補填及び

賠償金の新庁舎建設事業マイナス3,148万7,000円の計上が主なものでございます。続いて2目文書広報費、補正額1,001万6,000円は、13節委託料の区長会事務委託で1,000万円の計上が主なものでございます。4目財産管理費の補正額3億196万4,000円は、13節委託料の庁舎解体工事アスベスト調査の369万6,000円の計上と、次の26ページをお願いします。17節公有財産購入費、新庁舎建設事業の4,970万円、それから22節補償、補填及び賠償金の新庁舎建設事業で3,148万7,000円、続いて25節積立金のうち財政調整基金から1億5,607万7,000円と、その次の今帰仁村うるおいと安らぎのむらづくり応援基金、本年度分で5,467万円、その下のふるさと基金の500万円の計上が主なものでございます。同じページ、5目企画費、補正額6,032万6,000円は、12節役務費のふるさと納税推進事業1,120万円と13節委託料のプレミアム付商品券事業事務費の1,377万円、それとふるさと納税推進事業の3,400万円が主なものでございます。

続いて31ページをお願いします。3款民生費、1項社会福祉費、4目身体障害者福祉費、補正額1億2,100万円は、20節扶助費の障害福祉サービス費で9,700万円、障害児施設措置費（給付費等）で2,400万円の計上によるものでございます。

32ページをお願いします。3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、補正額1,668万8,000円は、次のページになりますが、33ページの15節工事請負費、幼保連携一体化施設整備事業1,103万3,000円の計上が主なものでございます。

続いて40ページをお願いします。8款土木費、2項道路橋梁費、2目道路維持費、補正額812万1,000円は、15節工事請負費の村道工事に伴う水道管移設工事の337万2,000円と道路維持補修等工事で450万円の計上が主なものでございます。次、3目道路新設改良費、補正額マイナス4,954万9,000円は、13節委託料で村道古宇利一周線道路改築事業3,575万円と15節工事請負費で村道古宇利一周線道路改築事業マイナス9,489万7,000円、村道呉我山仲山橋改良事業で2,480万円、それと17節の公有財産購入費等によるものでございます。

続いて44ページをお願いします。10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、補正額494万5,000円は11節需用費で309万円の補正でございしますが、電気料の150万円と校舎施設修繕費の3小学校屋上高架タンク塗装の108万円の計上が主なものでございます。以上、節において300万円以上の増減の説明といたします。

○ 座間味 薫 議長 日程第10. 「議案第40号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

議案第40号

令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について

上記議案について、次のとおり提案し議会の議決を求めます。

令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計補正予算（第3回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ371万5,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ15億4,269万1,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

第1表 歳入歳出予算補正

（歳入）

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補正額	計
1 国民健康保険税		335,089	△6,913	328,176
	1 国民健康保険税	335,089	△6,913	328,176
6 県支出金		1,044,460	3,198	1,047,658
	1 県補助金	1,044,459	3,198	1,047,657
歳入合計		1,546,406	△3,715	1,542,691

（歳出）

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		30,289	0	30,289
	1 総務管理費	28,809	0	28,809
6 保健事業費		26,428	3,198	29,626
	1 保健事業費	13,635	2,822	16,457
	2 特定健康診査等事業費	12,793	376	13,169
10 繰上充用金		45,747	△6,913	38,834
	1 繰上充用金	45,747	△6,913	38,834
歳出合計		1,546,406	△3,715	1,542,691

なお、総括については担当課より説明いたします。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算の詳細についてご説明いたします。今回、歳入歳出それぞれ371万5,000円の減額補正となっております。節について、300万円以上の増減額の説明とさせていただきます。

5ページの2. 歳入をごらんください。1款国民健康保険税、1項国民健康保険税、1目一般被保険者

国民健康保険税、補正前の額 3 億 3,346 万円、補正額 マイナス 691 万 3,000 円、計で 3 億 2,654 万円 7,000 円。主なものといたしまして、1 節医療給付費分現年課税分 マイナス 453 万 4,000 円となっております。

続きまして、6 ページをごらんください。6 款県支出金、1 項県補助金、1 目保険給付費等交付金、補正前の額 10 億 4,445 万 8,000 円、補正額 319 万 8,000 円、計で 10 億 4,765 万 6,000 円。2 節特別交付金 319 万 8,000 円、主なものとして特別調整交付金分（市町村分）として 282 万 2,000 円となっております。

10 ページ、歳出になります。10 款繰上充用金、1 項繰上充用金、1 目繰上充用金、補正前の額 4,574 万 7,000 円、補正額 マイナス 691 万 3,000 円、計で 3,883 万 4,000 円。

22 節補償、補填及び賠償金 691 万 3,000 円となっております。節の 300 万円以上の増減額の補正詳細についての説明は以上であります。

○ 座間味 薫 議長 先ほどの企画財政課長の説明の中で説明漏れがございましたので、追加させたいと思います。田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 先ほどの一般会計補正予算の説明の中で一カ所漏れがございましたので、追加して説明させていただきたいと思います。

一般会計補正予算の 36 ページをお願いいたします。歳出の 6 款農林水産業費、1 項農業費、3 目農業振興費、補正額が 1,475 万 8,000 円で、その内容としましては 19 節の負担金、補助及び交付金の新規就農一貫支援事業の 1,569 万 4,000 円が主なものでございました。そちらのほうが抜けておりましたので、追加して説明させていただきたいと思います。大変失礼しました。

○ 座間味 薫 議長 日程第 11. 「議案第 41 号 令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第 1 回補正予算について」を議題とします。

本案について提出理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長
議案第 41 号

令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第 1 回補正予算について

上記議案について、次のとおり提案し議会の議決を求めます。

令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 回）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

令和元年 9 月 6 日 提出
今帰仁村長 喜屋武 治 樹

第1表 歳入歳出予算補正

(歳入)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
4 繰入金		39,572	△882	38,690
	1 一般会計繰入金	39,572	△882	38,690
5 繰越金		1	882	883
	1 繰越金	1	882	883
歳入合計		93,510	0	93,510

○ 座間味 薫 議長 日程第12. 「認定第1号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

認定第1号

平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付します。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

○ 座間味 薫 議長 日程第13. 「認定第2号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

認定第2号

平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付します。

令和元年9月6日提出
今帰仁村長 喜屋武 治 樹

○ 座間味 薫 議長 日程第14. 「認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

認定第3号

平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付します。

令和元年9月6日提出
今帰仁村長 喜屋武 治 樹

○ 座間味 薫 議長 日程第15. 「認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長

認定第4号

平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第4項の規定により、平成30年度今帰仁村水道事業会計決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付します。

令和元年9月6日提出
今帰仁村水道事業管理者
今帰仁村長 喜屋武 治 樹

平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について、その概要をご説明します。決算書の1ページから2ページをお開きください。

平成30年度 今帰仁村水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(税込み 単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (内、仮受消費税及び地方消費税)
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24 条第3項の規定による 支出額に係る財源 充当額	合 計			
第1款 事業収益	378,390,000	3,640,000	0	382,030,000	372,621,374	△9,408,626	15,986,261
第1項 営業収益	223,756,000	0	0	223,756,000	216,380,591	△7,375,409	15,986,261
第2項 営業外収益	154,631,000	3,640,000	0	158,271,000	156,240,783	△2,030,217	0
第3項 特別利益	3,000	0	0	3,000	0	△3,000	0

支 出

(税込み 単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考 (内、仮払 消費税及び 地方消費税)
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増減額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	合 計				
第1款 事業費	415,622,000	△4,180,000	0	0	0	411,442,000	0	411,442,000	401,944,232	0	9,497,768	8,152,377
第1項 営業費用	378,198,000	△4,180,000	0	△2,127,000	0	371,891,000	0	371,891,000	363,879,568	0	8,011,432	8,150,477
第2項 営業外費用	36,400,000	0	0	2,127,000	0	38,527,000	0	38,527,000	38,039,032	0	487,968	0
第3項 特別損失	24,000	0	0	0	0	24,000	0	24,000	25,632	0	△1,632	1,900
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(税込み 単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (内、仮受消費税及び地 方消費税)
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通次繰越額 に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	278,715,000	7,360,000	286,075,000	0	0	286,075,000	286,074,000	△1,000	0
第1項 企業債	33,000,000	0	33,000,000	0	0	33,000,000	33,000,000	0	0
第2項 補助金	33,000,000	0	33,000,000	0	0	33,000,000	33,000,000	0	0
第3項 出資金	12,714,000	7,360,000	20,074,000	0	0	20,074,000	20,074,000	0	0
第4項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△1,000	0
第5項 その他資本収入	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000	200,000,000	0	0

支 出

(税込み 単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考 (内、仮払消費 税及び地方 消費税)
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費通 次繰越額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る 繰 越 額	継続費通 次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	325,125,000	△11,870,000	0	0	313,255,000	0	0	313,255,000	308,826,476	0	0	0	4,428,524	5,428,190
第1項 建設改良費	111,434,000	△11,870,000	0	0	99,564,000	0	0	99,564,000	96,138,320	0	0	0	3,425,680	5,428,190
第2項 企業債償還金	62,690,000	0	0	0	62,690,000	0	0	62,690,000	62,688,156	0	0	0	1,844	0
第3項 国庫補助金返還金	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000	0
第4項 その他資本的支出	150,000,000	0	0	0	150,000,000	0	0	150,000,000	150,000,000	0	0	0	0	0
第5項 予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0

資本的収入額（286,074,000円）が資本的支出額（308,826,476円）に対し不足する額22,752,476円は、過年度分損益勘定留保資金4,465,817円、当年度分損益勘定留保資金18,286,659円で補填した。

詳細につきましては、後日行われる決算審査特別委員会において、担当課長より説明いたします。

○ 座間味 薫 議長 日程第16. 「報告第6号 専決処分の報告について」を議題とします。

本件について提出者の報告を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

報告第6号

専決処分の報告について

地方自治法第180条第1項の規定によって別紙のとおり、専決処分したので同条第2項の規定によりこれを報告します。

令和元年9月6日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

専 決 処 分 書

地方自治法第180条第1項の規定により、議会において指定されている事項について次のとおり専決処分する。

工 事 名	幼保連携一体化施設外構工事
-------	---------------

議決された契約の金額	64,886,400円
------------	-------------

専決処分した契約の金額	475,200円
-------------	----------

理 由

設計変更に伴う増額のため専決処分する。

令和元年8月13日

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

なお、工事請負変更書を添付しておりますので、お目通してください。

○ 座間味 薫 議長 日程第17. 「報告第7号 平成30年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書について」を議題とします。

本件について提出者の報告を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

報告第 7 号

平成30年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、平成30年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書を議会へ提出し報告します。

令和元年 9 月 6 日 提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

○ 座間味 薫 議長 日程第18. 「報告第 8 号 平成30年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について」を議題とします。

本件について提出者の報告を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長

報告第 8 号

平成30年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

平成30年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の健全化判断比率及び同法第22条第2項の資金不足比率について、同法第3条第1項及び第22条第1項の規定により、別紙のとおり報告します。

令和元年 9 月 6 日 提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

○ 座間味 薫 議長 日程第19. 「決算審査特別委員会の設置・付託」についてお諮りいたします。

認定第 1 号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について、認定第 2 号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、認定第 3 号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、認定第 4 号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定については、今帰仁村議会会議規則第39条第1項によって、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって認定第 1 号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について、認定第 2 号 平成30

年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定については、今帰仁村議会会議規則第39条第1項によって、議長を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定しました。

なお、質疑については決算審査特別委員会で行うこととして、省略したいと思います、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって、質疑については決算審査特別委員会で行うこととして省略いたします。

これより決算審査特別委員会委員長の互選をしていただきます。なお、9月9日月曜日から決算審査特別委員会は、質疑の前に執行部からの主要項目の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 暫時休憩します。(休憩時刻 午後1時18分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。(再開時刻 午後1時34分)

これから、諸般の報告を行います。

休憩中に決算審査特別委員会の委員長及び副委員長の互選が行われ、その結果の報告が議長の手元にまいりましたので報告いたします。

委員長に山城 太議員、副委員長に玉城みちよ議員、以上のとおり互選された旨の報告がありました。

これで諸般の報告を終わります。

日程第20. 「現場踏査」についてを議題とします。

お手元に配りました日程のとおり、本日は午後から現場踏査を行いたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって現場踏査を行うことに決定いたしました。

なお、現場踏査は散会後に午後から行います。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会いたします。

(散会時刻 午前11時35分)